

あきたっ子

平成27年 3月 2日

No.124



発行 秋田市PTA連合会 市P連シンボルマーク
編集 総務広報部
事務局 秋田市山王二丁目1-53山王21ビル内
☎866-2248 FAX 866-2252
E-mail:akitapta@cna.ne.jp
http://www.akita-pta.jp/

子どもたちが新世紀の担い手として成長してくれることを願い、「あきたっ子」としました。



2015/01/21



雪国防災訓練 *開催日 1月21日(水)
㊦さない ㊧しらない ㊨やべらない ㊩どらない
約束を守り安全に避難できました。

御所野小学校

大住小学校

大住小学校では、1月15日(木)に6年生を対象に「ものづくりマイスターによる学習体験」(秋田県職業能力開発協会主催)を開催しました。「日本の文化・匠の技に触れ、挑戦しました。」

建築板金コース



銅板の筋掘り

洋裁コース



マスコットキャット

表装コース



コースター作製及び障子の張り替え体験

「忘れない」から「伝えていく」に
秋田市PTA連合会 会長 加藤 寿一
日頃、会員の皆様におかれましては、各学校において活発なPTA活動を行っていただいていることに深く感謝申し上げます。さて、阪神大震災から二十年の今年、去る一月十七日に、私は日Pの役員とともに神戸市を訪問いたしました。その際、地震が発生した午前五時四十六分に祈りと鎮魂を込めてろうそくに火を灯し、慰霊祭では全国のPTA会員の思いを胸に献花をいたしました。あれから二十年。神戸の街は、何事もなかったかのように時間が流れていました。友人などを見舞われた方や、肉親、友人などを見舞われた方々、とは言いえない状況がそこにはありました。ところで、東日本大震災では被害がほとんどなかった本県ですが、昭和五十八年五月二十六日、M7.7というかつて経験したこともない地震が起きたことを忘れてはいませんか？日本海中部地震です。地震の日、男鹿市の加茂青沙海岸に遠足に来ていた合川南小学校の児童を含む、地震で本県の七十九人の犠牲者の大部分が、大津波にのまれたことによるものでした。のちに犠牲者を悼んで鎮魂の碑が現場に建立されましたが、三十年以上が過ぎた今、若い先生や保護者はもちろん、その時を経験した者でさえ、なぜその場所に碑があるのか。経験は「忘れない」から、どう後世に「伝えていく」のかを常に念頭におかなければならないと思います。今回の神戸市訪問で、神戸市長が仰っていた「阪神大震災は、忘れないから、伝えていく」とを真剣に考える時期にきている」という言葉が印象的でした。



秋田市PTA連合会専門部活動

文化研修部

今年度の文化研修部の活動

秋田市PTA連合会常任委員(秋田市立桜小学校PTA会長) 地主 真樹

文化研修部の活動として、夏休み親子学習会と講演会を開催しました。

夏休みの親子学習会は、七月二十六日晴天の中、四十三組の親子にご参加いただきました。地藏田遺跡の探検、親子で勾玉作りに挑戦し、真つ赤に日焼けした子どもたちの笑顔が、夏休みの楽しい思い出になってくれたことと思います。

十二月三日には、安心ネットづくりの講演会を『ネット社会の子育てと【心】【体】【将来】の安全を考える』PTAが知っておきたい、気をつけたいこと、今すぐできることと題し、ネット教育アナリストの尾花紀子先生から講演をいただきました。一〇四名のご参加を頂き、親目線からできることをわかりやすく教えていただきました。

ネットを使えるのは携帯やスマホだけではなく、生まれた時からネット社会で育ってきた子どもたちに、ネット環境を与えないのではなく、上手に付き合っていくよう家族の対話がとても大切だということを学びました。



また、親の携帯のお下がりや初期化せずに子どもに渡し、金銭トラブルに巻き込まれるケースなど、なんとなく知っているようで、よくわかっていない情報を教えていただけたいと思います。

親も日々、子どもたちと一緒に学びを深め、会話を持つことで、防げるトラブルが多いということや、防げるトラブルとの関係をしつかり見つけるいい機会になったように思います。本年度の文化研修部活動にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

生活安全部

「部員研修会」

生活安全部長 羽生 直子

講師…伊藤 佐知子先生(臨床心理士)
演題…「子どもの心の発達と理解と対応」

「子どもの心くちよつと気になる…うちの子の今」
聞き手…加藤 寿一(秋田市PTA連合会会長)

七月と十月に部員研修会を開催、昨年に引き続き、伊藤先生から「子どもの心」をテーマに講演していただきました。二回目は事前に先生に聞いてみたいことを募り、先生と加藤会長と対話しながら具体的な事例を踏まえてのお話もいただきました。参加した皆さまからは、多数のアンケート回答と、質疑応答でも積極的な発言をいただきました。おかげさまで、実り多い活発な会となりました。

子どもの心の発達と保護者の対応として、幼児期においては「手放し」、思春期においては「目放し」、しかし「心」だけは一生放さない、というお話が印象的でした。また、思春期には子どもの言葉だけでなく感情を理解することが必要。子どもには「助言」ではなく理解しているという「安心」を示すこと。親はいろいろな問い詰めたり解決策を言いたくなるが、子どもは聞いてもいららざるばかり。心が落ち着けば自分自身で解決策を見出していく。自立のためには必要なこと。親にとっても辛抱の時として、そのままの姿を認め、見守りましょうということでした。

その他の活動では、一円玉募金活動の時期が変わりました。各校で独自の方法を考え実践していただき、多くのお心遣いが集まりましたので、十二月に贈呈式を行いました。

一年を通じて多数の皆様にご協力をお願いいただき、心より感謝致します。ありがとうございました。



秋田市PTA連合会専門部活動

総務広報部

今年度の活動報告

総務広報部長 猿田 あづさ

今年度の総務広報部の活動内容は、「あきたつ子」を三回発行しました。発行にあたっては担当の運営委員と編集会議を重ね、紙面の内容とレイアウト、原稿依頼の作成をして、その後校正作業をするという流れでした。今年度は周年記念校が多く、さまざまな学校の歴史や魅力を発信する良い機会となりました。また、表紙の写真とスナップあきたつ子は、各号担当者から学校行事や部活動の活躍などお知らせしたいことを載せています。編集会議を通して他校の方と関わりを持ち、情報を得られたのは貴重な体験となりました。

二月十二日(木)には、秋田県生涯学習センター講堂にて部会を行いました。部会に先立ち、「第三十六回全国小・中学校PTA広報誌コンクール」において企画賞を受賞された、勝平中学校総務広報部代表者より広報誌の作成ポイント等の講話をいただきました。当日は三十七名の参加者と勝平中学校の広報誌を見ながら、PTA活動を中心に関心の高いテーマを取り上げていることや、QRコードによるPTA活動ブログ等、受賞校ならではののお話を聞くことができました。また、会場には市内小中学校の広報誌を閲覧、持ち帰られるコーナーを設けました。今後の会報作りの参考にして、より良い紙面作りが出来たらと思います。

最後に「あきたつ子」発行にあたり、お忙しい中ご寄稿下さった皆様、編集作業にご協力頂いた方々に深くお礼申し上げます。一年間ありがとうございました。



保健体育部

親睦球技大会を終えて

保健体育部長 加賀谷 えりか

今年度のPTA親睦球技大会を九月二十日・二十一日に野球、十二月十三日にバレーの日程で無事開催することが出来ました。向浜四面野球場での野球大会は小・中学校のブロックに分かれトーナメントで行われました。

当日は優勝めざし気合十分のチーム、人数確保に四苦八苦のチーム、思わぬ勝利に翌日の予定変更を余儀なくされたチーム等それぞれハプニングを楽しみながら終始現役選手さながらの全力プレーで大いに盛り上がりました。

例年より三カ月遅い雪も舞う時期の開催となったバレー大会でしたが、ビニールボールの部に小学校三十二校、中学校十七校、ゴムボールの部に小中合わせて六校の参加を頂きました。

試合前の和やかなアップはどこへやら：開始のホイッスルと同時に真剣勝負。強烈なスパイクと華麗なレシーブにはチームをこえて熱い声援が送られました。

大会開催にあたりご支援ご協力頂きました皆様にご心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

平成26年度秋田市PTA第51回親睦バレーボール大会全市大会結果

開催日 平成26年12月13日(土)
会場 秋田市立体育館



仁井田小学校

〈小学校ビニールボールの部〉
優勝 仁井田小学校
準優勝 築山小学校
第三位 東小学校
広面小学校



外旭川中学校

〈中学校ビニールボールの部〉
優勝 外旭川中学校
準優勝 飯島中学校
第三位 秋大附属中学校
城東中学校



泉中学校

〈ゴムボールの部〉
優勝 泉中学校
準優勝 八橋小学校

秋田市子ども未来センター

こちら家庭教育相談『ぐりーん・えこー』です

「ぐりーん・えこー」は、子育ての悩みや心配ことに関する相談機関として、保護者の方々から相談を受けています。

今回は中学生に関する相談を紹介しましょう。

Q 中学一年生の息子のことです。部活中心で成績がよくありません。家庭学習はやっているようですが、内容が伴っていないようです。注意しても反抗されるばかりで困っています。受験のことを考えると塾に行かせた方がいいでしょうか。

A 中学生になると高校受験を控えて、成績が心配になってしまいますね。中学校では部活動も始まり、学習との両立も大変になってくるでしょう。また、新しい友だちや先輩との関わり、定期テストなど、中学校生活に慣れるまでには時間がかかります。

息子さんは部活動を頑張りながら家庭学習も続けているようですから、自分なりに努力しているのではないのでしょうか。意欲を育てるためにも、できていることに目を向けて誉めたり認めたりしてあげましょう。この年頃は親に対して反抗することもありますが、息子さんが悩みを打ち明けてきたら気持ちを受け止めながら聞いてあげることも大切です。共感されることは心強いサポートになります。

塾のことは情報として話すのは良いのですが、あくまでも息子さんの気持ちを尊重してあげてください。

《所在地》

秋田市東通仲町4-1

秋田拠点センターアルヴェ5階 子ども未来センター内

《電話》

887-15337

《FAX》887-15335

《利用日時》

月曜～土曜 午前9時～午後6時

《相談内容》

しつけ、不登校、友だち関係、いじめ、親子関係、勉強
進路、習い事、情緒不安定、問題行動、発達の遅れ 等

家庭教育相談 『ぐりーん・えこー』

秋田市教育委員会生涯学習室

秋田市視聴覚ライブラリーのご案内

◎視聴覚ライブラリーでは

近年、子どもを狙った「誘拐」「つれさり」といった凶悪な事件が次々と発生しています。「まさか自分が…」と思うのではなく、「自分も被害にあうかもしれない」と、積極的に防犯意識を身につけさせることが必要です。視聴覚ライブラリーでは、子ども向けの防犯教育教材ソフトを多数保有しています。

◎視聴覚ライブラリーをご利用ください！

視聴覚ライブラリーの教材や機材は、社会教育団体等に無料で貸出しております。防犯教室や、PTAの行事・研修会などにご利用ください。「お薦めのソフトを紹介して欲しい」「機材の使い方が分からない」といったご相談・問い合わせも承りますので、お気軽にご連絡ください。

◎利用できる教材・機材

16ミリフィルム、ビデオ、DVDなどの教材や、16ミリ映写機、DVD映写機、プロジェクター、スクリーン、暗幕などの機材をご利用いただけます。貸出教材・機材の利用案内は秋田市視聴覚ライブラリーのHPや窓口でご確認ください。

◎お薦めの教材《防犯用ソフト》

「ひとりのときがあぶないーゆうかい・つれさりにあわないー」15分
「自分で自分を守るーゆうかい・つれさりにあわないー」15分
「名探偵コナン 防犯ガイド」26分

《所在地》

秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1

河辺総合福祉交流センター内

《電話》

882-15535 (FAX兼用)

《利用日時》

火曜～金曜 午前10時～午後6時
土曜・日曜・祝日 午前10時～午後5時

秋田市視聴覚 ライブラリー

